

「見て」「聞いて」「感じて」自分を守る。家族を守る。

ハカルワカル広場 お茶会

5月定例 Zoom お茶会

5月8日(土) 10時~12時

朗読・トークイベント

福島原発事故の記録

写真絵本 『私はあいちゃんのランドセル』

写真・文・朗読 菊池和子さん

原発事故から10年。現地に通い続け、そこで暮らす人々に寄り添い、カメラに収め続けてきた作者が、事故の現実を、ふるさとで過ごすモノたちのひとりごととして、写真絵本にしました。フクシマをより多くの人へ、より幅広い世代へ伝えたいと、作者自身が朗読します。そして今のフクシマを語ります。

菊池和子さん プロフィール



1945年中国石門市(現河北省石家荘)生まれ。東京学芸大学卒業後、東京都公立学校教員となる。48歳の時から夜間の写真学校で学ぶ。54歳で教職を辞し、ポルトガル・リスボン市で6年間暮らす。2008年に帰国。

【主な作品】

- ・筋ジストロフィーの少年の13年間を追った「しんちゃん」「二十歳になりました」「命の限り」
 - ・在日韓国・朝鮮人一世のアイデンティティを追った「チマ・チョゴリの詩が聞こえる」「釜山で聞く日本の詩」
 - ・ポルトガルの空気感を撮った【PORTUGAL】
 - ・東日本大震災の釜石をレポート：「大震災の爪あと」「私たちは生きている」「葉脈の街に明日を探して」
 - ・福島原発事故の記録：「フクシマ漂流 東日本大震災・福島第一原発事故から4年目の福島に行く」「フクシマ無念 ふる里追われて5年」「この大地奪われし人々」「福島芸能の灯消さず 震災を生きる人々」
- 写真絵本「私はあいちゃんのランドセル」フォトエッセイ「ふるさとは帰ってきたか」

【今後の予定】

4/1~4/30 写真展「私はあいちゃんのランドセル」
新宿駅東口ルミネエスト B1F ビア&カフェ「BERG」店内

* Zoom には当日9時30分以降、ホームページから入ることができます。

ハカルワカル広場

〒192-0053 東京都八王子市八幡町 5-11 八中ビル 2F

お電話
問合せ 042-686-0820

HP: <http://hachisoku.org> メール: hachisoku@gmail.com

【開室】火~金曜日:10時~15時、土曜日:10時~12時

コロナウイルス感染症に配慮し、現在は
火曜~土曜 10時~12時開室しています。

